



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 あすか製薬株式会社

コード番号 4514 URL <http://www.aska-pharma.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 隆

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 千葉 公

TEL 03-5484-8366

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	13,098	17.5	2,378	491.5	2,471	440.1	1,514	—
23年3月期第1四半期	11,151	45.4	402	267.5	457	130.5	△671	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 1,489百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △394百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	53.79	—
23年3月期第1四半期	△23.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	55,206	33,494	60.7
23年3月期	57,595	32,202	55.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 33,494百万円 23年3月期 32,202百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,100	△3.3	60	△90.0	180	△73.5	20	—	0.71
通期	43,200	△5.8	740	△78.8	1,000	△72.7	320	—	11.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 有
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年3月期1Q	30,563,199 株	23年3月期	30,563,199 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	2,400,448 株	23年3月期	2,399,285 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	28,163,562 株	23年3月期1Q	28,167,509 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 主力品の売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、本年3月に発生した東日本大震災、その後の福島第一原子力発電所の事故によって大きな打撃を受け、震災後の復旧需要の増加などにより設備投資等一部に持ち直しの動きが見られたものの、雇用・所得環境、個人消費の低迷等引き続き厳しい状況で推移し、為替円高等先行き不透明な状況にあります。

医薬品業界におきましては、高齢化の進展により医療保険財政が圧迫されるなか、後発品の使用促進策が推し進められるなど医療費抑制の社会的要請は強まり、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループでは、生産面においては、震災によりいわき工場の製造設備の一部および立体倉庫が損傷し、製品供給に一部支障を来しましたが、全社一丸となって復旧に取り組み、安定供給体制を確保いたしました。また販売面では、震災により営業活動が制限を受けましたが、中期経営計画「ASKA PLAN 2012」の方針に基づき、医薬品事業を中心に適正な医薬情報活動に努めました。その結果、新製品（1品目）を上市したことに加え、出荷増等により、売上高は130億9千8百万円（前年同期比17.5%増）となりました。

医療用医薬品分野では、本年5月に新製品として緊急避妊剤「ノルレボ」を上市したことに加え、震災後の安定供給のための出荷増等により、売上高は122億2千7百万円（前年同期比19.2%増）となりました。なお、次期連結会計期間につきましては、震災後の受注増の反動が懸念されますが、全力をあげて対応してまいります。

動物用医薬品分野では、動物薬事業と昨年4月に承継した畜水産事業の統合をさらに推進し、繁殖と栄養の組み合わせにより相乗効果の発揮に努めました結果、売上高は8億6百万円（前年同期比1.5%増）となりました。

そのほか、検査、医療機器、食品等の売上高は6千4百万円（前年同期比33.3%減）となりました。

利益面では、売上高の増加に加え、震災復旧後の増産による稼働率アップおよび売上構成の変化による売上原価率の減少、人件費および研究開発費等経費の減少により、営業利益23億7千8百万円（前年同期は4億2百万円）、経常利益24億7千1百万円（前年同期は4億5千7百万円）および四半期純利益15億1千4百万円（前年同期は特別損失9億2千7百万円の計上による6億7千1百万円の四半期純損失）と増益となりました。

（なお、被災したいわき工場生産設備および立体倉庫は完全復旧し、8月1日から完全稼働いたしております。今後、生産および物流の整備を行い、安定的な供給体制の確立に向けてさらに努力してまいります。）

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ23億8千8百万円減少し、552億6百万円となりました。これは有価証券等が減少したためであります。

負債につきましては、36億8千万円減少し、217億1千2百万円となりました。これは短期借入金等が減少したためであります。

純資産につきましては、12億9千1百万円増加し、334億9千4百万円となりました。これは主に四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したためであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末から4.8ポイント上昇し60.7%となっております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の第2四半期連結累計期間および通期の業績予想につきましては、平成23年5月13日の決算発表時の予想数値から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（売上割戻引当金に関する会計方針の変更）

従来、特約店に対する売上割戻しについては、売上割戻し金額が確定した時点で未払金として計上していましたが、前連結会計年度末より、実績割戻率に基づく割戻見込額を売上割戻引当金として計上する方法に変更しております。

これにより、前第1四半期連結累計期間と当第1四半期連結累計期間で売上割戻しの会計処理方法が異なっております。

なお、前第1四半期連結累計期間においては、将来の売上割戻し支払額を合理的に見積もることが困難であったことから、前第1四半期連結累計期間の売上割戻引当金については影響額の算定を行っておりません。

（販売促進引当金に関する会計方針の変更）

従来、特約店に対する販売奨励金については、販売奨励金の支払額が確定した時点で未払金として計上していましたが、前連結会計年度末より、過去の実績に基づいた見込額を販売促進引当金として計上する方法に変更しております。

これにより、前第1四半期連結累計期間と当第1四半期連結累計期間で販売奨励金の会計処理方法が異なっております。

なお、前第1四半期連結累計期間においては、将来の販売奨励金の支払額を合理的に見積もることが困難であったことから、前第1四半期連結累計期間の販売促進引当金については影響額の算定を行っておりません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,195	4,970
受取手形及び売掛金	9,296	9,105
有価証券	7,188	5,075
商品及び製品	5,136	5,530
仕掛品	909	1,664
原材料及び貯蔵品	2,065	1,603
その他	1,733	1,064
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	31,526	29,013
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,346	5,278
その他（純額）	8,043	7,806
有形固定資産合計	13,390	13,085
無形固定資産	2,643	2,634
投資その他の資産		
投資有価証券	4,473	4,731
その他	5,619	5,804
貸倒引当金	△122	△121
投資その他の資産合計	9,971	10,413
固定資産合計	26,005	26,133
繰延資産	63	59
資産合計	57,595	55,206
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,761	8,260
短期借入金	3,793	783
未払法人税等	818	366
賞与引当金	1,294	630
災害損失引当金	1,328	581
その他の引当金	236	207
その他	2,504	2,372
流動負債合計	16,736	13,201
固定負債		
長期借入金	1,466	1,466
退職給付引当金	6,211	6,242
その他の引当金	291	276
その他	686	524
固定負債合計	8,656	8,510
負債合計	25,392	21,712

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年 3 月31日)	当第 1 四半期連結会計期間 (平成23年 6 月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 197	1, 197
資本剰余金	845	845
利益剰余金	32, 660	33, 977
自己株式	△2, 308	△2, 309
株主資本合計	32, 394	33, 711
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△185	△210
繰延ヘッジ損益	△6	△7
その他の包括利益累計額合計	△191	△217
純資産合計	32, 202	33, 494
負債純資産合計	57, 595	55, 206

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	11,151	13,098
売上原価	6,292	6,651
売上総利益	4,858	6,446
返品調整引当金繰入額	1	2
差引売上総利益	4,857	6,444
販売費及び一般管理費	4,455	4,065
営業利益	402	2,378
営業外収益		
受取利息	1	△2
受取配当金	47	59
不動産賃貸料	45	55
その他	11	12
営業外収益合計	106	125
営業外費用		
支払利息	13	11
固定資産処分損	3	0
コミットメントフィー	8	3
不動産賃貸費用	9	13
その他	15	4
営業外費用合計	50	33
経常利益	457	2,471
特別損失		
投資有価証券評価損	927	—
特別損失合計	927	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△469	2,471
法人税、住民税及び事業税	71	332
法人税等調整額	150	624
法人税等合計	222	956
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△692	1,514
少数株主損失 (△)	△21	—
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△671	1,514

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△692	1,514
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	299	△25
繰延ヘッジ損益	△1	△0
その他の包括利益合計	297	△25
四半期包括利益	△394	1,489
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△373	1,489
少数株主に係る四半期包括利益	△21	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間

(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

当社グループの報告セグメントは「医薬品事業」のみであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報
(1)主力品の売上高

主 力 品 の 売 上 高
(平成24年3月期 第1四半期実績)

(単位:億円)

品 目 名	前 期 平成23年3月期		当 期 平成24年3月期		対前年同四半期 増減率 (%)
	第1四半期 実績	年間実績	第1四半期 実績	年間見込	
経皮吸収型鎮痛消炎剤 セルタッチ	23.3	77.7	24.4	72.2	4.7
甲状腺ホルモン剤 チラーゼン	10.3	39.9	15.4	39.1	49.5
高脂血症治療剤 リピディル	10.4	41.9	14.3	42.0	37.5
前立腺肥大症・癌治療剤 プロスタール	7.9	28.7	9.2	25.9	16.5
消化性潰瘍・胃炎治療剤 アルタット	6.1	22.6	7.0	20.1	14.8
高血圧治療剤 アムロジピン	4.3	18.6	5.6	16.7	30.2
前立腺癌治療剤 ビカルタミド	4.6	20.5	5.1	20.1	10.9
経口避妊剤 アンジュ	3.3	13.6	3.8	13.2	15.2